

よりよい生徒指導に向けて

山口県教育委員会

平成23年3月改訂

目 次

- はじめに
- 「よりよい生徒指導に向けて」の活用をお願いします

第Ⅰ章 生徒指導（総論）

全体図

- I 生徒指導の定義
- II 生徒指導の目的
- III 生徒指導上の留意点
- IV 生徒指導の実践
- V 教育相談の在り方と実施上の留意点
- VI 特別支援教育との関連

第Ⅱ章 場面指導事例

【授業編】

- I 児童生徒のよさを生かす授業づくり
- II 義務教育編
- III 高等学校教育編
- IV 特別支援教育編

【特別活動編】

- I 特別活動で児童生徒を生かす
- II 義務教育編
- III 高等学校教育編
- IV 特別支援教育編

【部活動編】

- I 部活動の意義と顧問の役割
- II 意欲的に取り組む部活動
- III 実践事例
- IV 資料

はじめに

生徒指導は、学校の教育目標を達成する上で重要な機能を果たしており、学習指導と並んで学校教育において重要な意義をもっています。

また、生徒指導は、教育課程の内外において児童生徒の健全な成長と自己指導能力の育成をめざすものでもあります。各学校においては、こうした生徒指導の積極的な意義を踏まえ、学校の教育活動全体を通じ、一層の充実を図っていく必要があります。

特に、生徒指導の推進に当たっては、表面的に現れた問題行動等に目を奪われることなく、子どもの心にしっかり寄り添い、一人ひとりのよさを認め、子ども自身が有用感や自信を育み、自ら伸ばして行くことができるよう開発的・予防的な指導・支援を重視することが大切です。

このため、県教育委員会では、平成21年4月に「よりよい生徒指導に向けて」をまとめ、授業、特別活動、部活動などすべての教育活動において、生徒指導の充実を図るよう、各学校の取組を促してきたところです。

平成23年3月に文部科学省の「生徒指導提要」が刊行され、小学校段階から高等学校段階までの生徒指導の考え方や指導方法等が示されましたが、この度、これに併せて、「Ⅰ章 生徒指導（総論）」を改訂し、生徒指導の基礎的な理論と実践をまとめました。さらに、今後、「Ⅱ章 場面指導事例」の「授業」・「特別活動」・「部活動」の具体的な指導方法や実践事例について、充実を図っていくこととしております。

各学校においては、本冊子を積極的に活用いただきながら、学校・家庭・地域が一体となった教育を推進する中で、一人ひとりの子どものよりよい自立と夢の実現に向けて、生徒指導の一層の充実にお取り組みいただくようお願いします。

平成23年3月

山口県教育委員会

教育長 田 邊 恒 美

「よりよい生徒指導に向けて」の活用をお願いします

1 本冊子作成の大きなねらいは？

- 子どもたち一人ひとりが、その夢の実現をするにあたって、子どもたちが自ら考え、自ら判断し、自ら行動できる主体的な態度を育成することが、極めて重要です。
- これまで、私たち教職員は、子どもたちに対して指示的・説得的な指導を行ってきた場合があります。しかし、子どもたちの生きる力を真に育むためには、教職員一人ひとりがこのような考え方に立った新しい指導にチャレンジする必要があるのではないのでしょうか。
- 本冊子は、子どもたちが自主的に活動し、生きる力を主体的に育むことを主眼において、教育活動の様々な場면을授業編・特別活動編・部活動編としてまとめ、教職員が支援者として活動できるよう構成しています。
- すべての教育活動を通して、すべての子どもたちの自立を的確に支援できるよう、教職員の更なる指導力の向上が求められています。

2 本冊子の構成や内容の見所は？

- 本冊子は、大きく2章、4分野（4分冊）から構成され、日常の教育活動の様々な場面に応じた具体的、実践的な内容になっています。

I 章	生徒指導について（総論） <input type="checkbox"/> 「すべての児童生徒が社会的に自己実現ができる資質・態度の育成」をキーワードに、生徒指導の理念等を体系化しています。
II 章	指導事例 <input type="checkbox"/> 教育活動の様々な場面に応じ、児童生徒が自主的・主体的に活動できるよう教職員の望ましい対応の仕方等や具体的な指導場面について、代表的な事例を紹介しています。

授業編

- 児童生徒が自ら解決したくなる学習課題の設定 P 4
- 話し合い活動を活性化する（小学校） P 7
- グループ活動を意欲的な学び合いに高める（中学校） P 1 0
- みんなで考えよう情報モラル（高等学校） P 1 5
- LDの児童生徒への指導上の配慮（特別支援教育） P 2 0

II章

特別活動編

- 特別活動で児童生徒を生かす P 3
- 児童が主体的に取り組む清掃活動（小学校） P 5
- 生徒が主体的に参加する修学旅行（中学校） P 7
- 生徒会リーダー研修で生徒の主体性を育てる（高等学校） P 1 2
- 係活動等における配慮（特別支援教育） P 1 5

部活動編

- 意欲的に取り組む部活動 P 3
- 生徒を主役にする P 6
- 生徒の主体的な実践 P 1 7
- 部活動の約束 P 2 4
- メッセージノート、自己評価カード P 2 6

3 本冊子の活用の仕方は？

- 本冊子の内容は、日常の教育活動の中で活用できるように、児童生徒への具体的な指導方法等について、現場の先生方等の意見をもとに作成しています。
- 各学校の実態に応じて、①校内研修会の資料 ②一人ひとりの教職員の課題解決等のヒント等に活用ください。